

ご質問・VEご提案・見積依頼 など、どのような件でもお気軽にお問い合わせ下さい。お待ちしております。



高知丸高

特殊基礎工事

第19号

新技術情報

平成19年11月

〒781-0014 高知県高知市薊野南町28番2号
[URL] <http://www.ko-marutaka.co.jp>

TEL 088-845-1510 FAX 088-846-2641
[Email] marutaka@ceres.ocn.ne.jp

10月31日

「SqCピア永久橋」高知県土木現場見学会実施

—高知県高岡郡越知町桐見川下の谷橋—



工事名 : 県道伊野仁淀線地方道路交付金工事
工事場所 : 高知県高岡郡越知町桐見川
工期 : 自)平成19年2月9日
至)平成20年1月7日
契約金額 : ¥145,427,100
工事内容 : 延長 L=92.8 m
橋梁工
上部工 グレーティング床版 A=399m²
下部工 現場打杭工 N=16本
路側工
軽量盛土工 V=639m³
鉄筋挿入工 N=475本

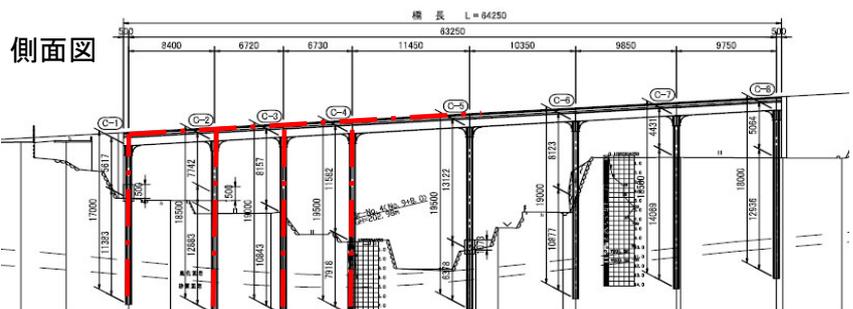
高知県中央西土木事務所越知事務所長案内により、高知県土木部技術職員の方々43名が参加し、高知県モデル発注制度採用下の谷橋説明会が開催され、その後現場見学会が実施されました。

(今回の現場見学会では都合が付かない方や希望者多数の
為、架設期間中(12月上旬まで)は現場見学期間とする案内。)

中央西土木事務所越知事務所工務係道路第一班吉本班長の進行により、所長より高知県モデル発注制度に登録され発注された経緯説明があり、その後、北岡主幹より工事の概要説明が行われました。

弊社は、斎藤恭司技術部長よりSqCピア工法の技術開発の目標と実績、実施する背景、レベル2地振動動的解析などについて30分間講演。

現場見学においては、質疑応答を実施し、職員の方々からも多くの質問を受け活気のある見学会となり、ご指導をいただきました。



見学会の時は、4スパン目の上部パネル架設時で、SqCピア工法の特徴とする上部工を片持ちでの架設中でした。

技術開発目標

車の通行頻度及び道幅が比較的狭い道路橋、とくに山間部、漁村の道路橋は実状に則した強度・耐久性がある簡易橋であれば十分実用できます。老朽化した橋インフラの整備のために今後も数多くの道路橋を建設する必要があるが、道路財源の大幅縮小の現状からみて、このような簡易橋を用いるのに適した地域は多く、市場は極めて大きい。本開発橋は高速道路と同等のレベル2地震動の地震に耐え、出来る限り安価で短期にできて、しかも環境に優しい簡易橋です。

①工場製作仮組



②パネル地組吊込



③上部工パネル架設



④削孔(ダウンザホール工法)



⑤杭(根固め液)建込



⑥覆工



パネル地組 1.0日	→	パネル架設調整 足場取付 1.0日	→	杭削孔建込根固め 2本 4.0日	→	杭頭処理 キャップ内モルタル打設 1.0日	→	覆工移動 1.0日	→	グレーチング床版 1.0日
---------------	---	-------------------------	---	------------------------	---	-----------------------------	---	--------------	---	------------------

現場見学会-取材

高知新聞社
11月4日掲載

建通新聞社
11月中旬頃掲載予定

日経コンストラクション
11月末掲載予定

ぜひご覧下さい

現在、この現場では1スパン当たり9日で施工が完了しており、より短期間で低コスト、環境に優しく進行しております。地元の人々にも喜ばれる工事を行うことが出来ています。

これからも、現場見学を積極的に行い、このステップブリッジ工法を高知県から全国へさらに海外まで広めていき、高知県産業の発展の為に大きく寄与したいと考えておりますので、今後とも関係者各位のご指導、ご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます。

現場見学・資料送付等、ご希望される方はご一報下さい。

配信停止・変更・問い合わせはmarutaka@ceres.ocn.ne.jpまで連絡お願い申し上げます。